

# かばた

川俣地区住民協議会広報

第14号

平成25年3月発行

ようやく梅の花が咲いたと思ったら、このところの暖かい陽ざしに誘われるように、桜の開花予想が聞かれるようになりました。季節は春に向かって足取りを速めているようです。

さて、川俣地区総会に始まり、夏の「ふるさと川俣夢まつり」、秋の「ふるさと川俣いもまつり」「ふるさと川俣健康まつり—ユニカール大会—」「川俣地区ふるさと祭り—公民館主催—」などの行事に多くの地区の皆様にご参加、ご協力をいただきありがとうございました。25年度もご協力の程お願い申し上げます。

## 第29回川俣地区ふるさと祭り

2月16日（土）17日（日）の2日間、総合開発センター・海洋センターを会場にふるさと祭りが開催されました。

2月16日（土）は、作品展示に加え、19時より「カラオケを楽しむ会」が開発センターで行われました。約30人の参加者が、それぞれの18番を熱唱し、大いに盛り上がりました。

17日（日）は作品展示・芸能ステージの発表や、開発センター前の駐車場で「にぎわい市場」等が行われ、たくさんの人でにぎわいました。そして、恒例の餅投げで幕を閉じました。





## ふるさと川俣地区で活動する団体—七笑合唱団—紹介

七笑合唱団は、平成22年5月に結成され、今年で3年目となりました。現在56名の団員で、毎月2回、午後1時30分~3時まで、川俣小学校で練習をしています。

最初は、有徳園やたんぼぼの丘などの福祉施設への慰問活動が中心でしたが、しだいに地域のイベントからも声をかけていただき、去年は、乳峯神社の中遷宮のアトラクションとしても歌わせていただきました。

今年は、活動の場も広がり、東北の被災地大槌町までも、代表13名がボランティアで参加したりもしました。25年の2月には、飯南町の産業文化センターで行われた第2回「山里のコーラスまつり」に参加いたしました。「楽しく歌う」「元気に歌う」を合言葉に練習を重ねています。そして、まだまだ団員募集をしています。年齢や歌の上手下手は問いません。特に、男性の方大歓迎とのことです。参加をお待ちしています。

## あれ、何の建物？

飯高ライスセンター

旧ライスセンターが国道に伴う立ち退きのため、新しく宮本地内、中瀬橋詰に建設されました。工事もほぼ終了し、実りの秋を待っています。

